

## PDF:活用法

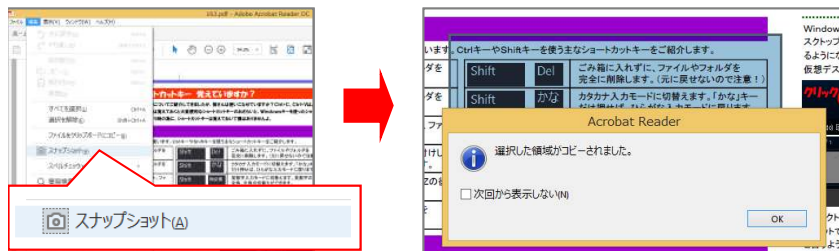
### そうだったのか！これは便利！PDF

使用環境によって表示や印刷の結果が異なるPDFファイルは、ビジネスで日常的に使用されていますが、「文書を編集されないようにPDFファイルに変換する」「PDFファイルでもらった文書を閲覧する、印刷する」程度の使い方が多いのではないのでしょうか。今回は、無料のビューワー「Acrobat Reader」の便利機能についてご紹介します。

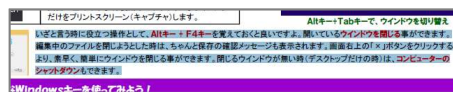
#### 便利機能 その1 スナップショット機能

Acrobat Readerの**スナップショット機能**を使えば、PDFページの一部を**画像として取り出す**ことができます。例えば、もらった資料についてコメントする際、「この部分について」という箇所を示す場合に便利です。

**手順1**)「編集」から「スナップショット」を選択 **手順2**)取り出したい部分をドラッグするとコピーできます。あとは貼り付けるだけ。



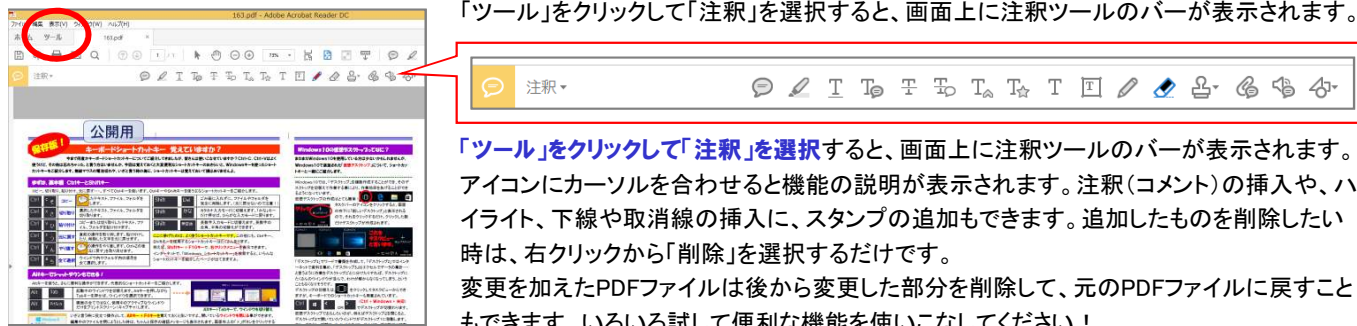
ワードやエクセルに貼り付けたり、画像ソフトで編集する事もできます。テキストをコピーしたい時はもっと簡単！画面上のテキストをドラッグして、Ctrl+C(または右クリック→コピー)を選択)。



#### 便利機能 その2 注釈機能

テキスト情報が入っているPDFであれば、**注釈機能**を使って直接コメントを書くことができます。元の資料は編集せずに、変更点や疑問点を示す場合に便利です。注釈を入れた人や日時が見れるので、複数人で文書を校正する際など履歴が管理できます。

「ツール」をクリックして「注釈」を選択すると、画面上に注釈ツールのバーが表示されます。



「ツール」をクリックして「注釈」を選択すると、画面上に注釈ツールのバーが表示されます。アイコンにカーソルを合わせると機能の説明が表示されます。注釈(コメント)の挿入や、ハイライト、下線や取消線の挿入に、スタンプの追加もできます。追加したものを削除したい時は、右クリックから「削除」を選択するだけです。変更を加えたPDFファイルは後から変更した部分を削除して、元のPDFファイルに戻すこともできます。いろいろ試して便利な機能を使いこなしてください！

#### 便利機能 その3 検索機能

テキスト情報が入っているPDFであれば、**PDF内の特定の文字列が検索**できます。文書の校正をする際などに便利です。画面上部の虫眼鏡アイコンをクリックすると、検索キーワードを入力するボックスが表示されます。

※「編集」→「高度な検索」を使用すると、複数のPDFファイルを同時に検索することもできます。



### 最新版を手に入れよう！

PDFを表示・印刷するビューワーとして最もよく使われているのは、アドビの「**Adobe Acrobat Reader DC**」でしょう。最新版では、タブが使えるようになり、複数のPDFを同時に開いての作業がとって楽になりました。最新版の方が多機能ですし、セキュリティも強固です。無料で簡単にできますので、アップデートしてみましょう。



<https://get.adobe.com/jp/reader/>

アドビのダウンロードページで「今すぐインストール」をクリックします。ダウンロードが終わったら「実行」をクリックします。不要なアプリを入れたくない場合は、「**オプションのプログラム**」のチェックは外しておきましょう。

「ツール」タブの中には今回ご紹介できなかった便利なツールもたくさんありますが、ツールには**無償と有償**があります。有償のツールは、ツールごとに月額、年額での購入ができます。PDFファイルをワードに書き出したり、PDFファイルの結合など、便利なツールがあります。

PDFファイルは閲覧するだけでもったいないファイルです。便利機能を見つけてもっともっと活用しましょう！

### 開発室から



各地で桜の開花宣言があり、金沢でもそろそろお花見の季節になりました。まだ満開とはいかないので、梅の花を見るために、先日、福井県の三方五湖にドライブに出かけました。でも、1週間遅かったようです。梅も桜もあつという間ですね。

